

## ご 挨拶

この度は本校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

私は、平成23年4月1日から広瀬中学校の校長として赴任いたしました大畑文信（おおはたふみのぶ）と申します。新任校長であり、地域のことも知らないですが、早く慣れて、生徒の持っている能力を最大限に伸ばせるように、教職員と共に頑張りますので、よろしく申し上げます。

本校は福山市の北部に位置し、福山市加茂町の北部を学区としています。学区内に小学校1校を有する小規模校です。標高350～400mの高地にあり、福山市内の市立中学校では最も高い所にある中学校です。すぐ側には、2008年（平成20年）に福山市グラウンド・ゴルフ場がオープンし、静かな山間の里に毎日賑やかな歓声が響き渡っています。



学校の沿革は古く、1947年（昭和22年）に深安郡広瀬村立広瀬中学校として創設されました。その後、1955年（昭和30年）に深安郡加茂町が発足したことにより深安郡加茂町立広瀬中学校へ、1975年（昭和50年）に福山市に編入されたことに伴い福山市立広瀬中学校へと校名変更し、現在に至っています。

生徒数は、今年度33名でスタートしました。地域に住む生徒が減少している中、平成21年に設置された児童養護施設や学区外から多くの生徒が通学しています。

さて、本校の教育目標は、「自ら学び、心豊かで、たくましく生きる生徒を育てよう」です。小学校との合同行事や協同研究などによる連携教育により、子どもたちはお互いの信頼関係を築き、楽しく安心して学校生活を送っています。

また、地域からは、総合的な学習の時間における「地域調査」、夏祭りや敬老会での民舞「みかぐら」の披露、近隣の農家での職業体験学習、地域住民とのスポーツ交流などを通して、多大なるご協力をいただいております。

広瀬中学校は、

生徒にとって、「学校へ来るのが楽しい、学びがいのある学校」

保護者にとって、「わが子を通わせてよかった、3年間の成長がわかる学校」

地域にとって、「ともに活動・協力してよかったと思われる学校」

をめざします。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

2011年（平成23年）4月1日

福山市立広瀬中学校長 **大畑 文信**